

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事名： 入間外（５）整備場（その１）新設等建築工事
- 2 入札日： 令和５年１２月１８日
- 3 調査対象業者名： アイサワ工業株式会社（法人番号4260001000102）
- 4 調査概要：

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	<p>調査対象者は、以下の理由から当該価格にて良質な施工が可能と判断し、入札に臨んだものである。</p> <ol style="list-style-type: none">① 直接工事費について、入間基地内に手持ち工事「入間（５）整備場（その２）新設等建築工事」があり同一の協力会社による施工が可能であること。長年取引のある協力会社が多く、その見積を基に積算し、当該価格で適正な施工が可能であると判断したこと② 共通仮設費について、入間基地内に手持ち工事があり現場事務所等の仮設物の共同利用が可能であるため、共同利用分の費用の削減を行えること③ 現場管理費について、入間基地内に手持ち工事があり工事間での協力体制の構築が可能であること。また、配置予定の監理技術者も地方防衛局発注工事の経験が豊富であり、効率的な現場管理が可能のため費用の圧縮を行えること④ 一般管理費について、地方防衛局発注工事の継続受注を目指す調査対象者の方針を基に会社運営に必要な経費を削ることなく、利益分を見直したこと⑤ 関係法令を遵守し、労働安全衛生や入間基地内関係者の業務等にも配慮しながら、適正な施工が可能であること⑥ 調査対象者から説明があった具体的なコストの縮減方法は以下のとおりである。<ul style="list-style-type: none">・入間基地内に手持ち工事があり、材料の仕入れや同一の協力会社による施工が可能であることから、必要な会社の利益を確保しつつ施工コストを圧縮することが可能。・入間基地内に手持ち工事があることから、共通仮設や現場管理が効率的に施工及び現場管理が可能のため、コスト圧縮することが可能。
入札価格の適切性	入札価格は、予定価格の約 88.7%であったが、調査対象者の入札価格の内訳書には、積算項目及び数量は適正に計上されていた。
手持ち工事の状況と技術者の適正配置	対象工事現場と同じ航空自衛隊入間基地において、「入間（５）整備場（その２）新設等建築工事」を受注している。当該工事の技術者の配置は適正であり、契約どおりに工事が進められている。
手持ち資材、手持ち機械の状況	本件工事に関連する手持ち資材、手持ち機械はない。
労務者の供給見通し	協力会社により供給の見通しは立っている。
過去に施工した公共工事の施工状況	当局、南関東防衛局及び近畿中部防衛局が発注した工事の実績があり、いずれも適正に施工している。
経営状況及び信用状況	特に問題点はない。

- 5 当該工事についての適正履行の有無 有
- 6 落札の決定 令和 6 年 2 月 6 日 アイサワ工業株式会社